

# あきた

A-TURN INFORMATION MAGAZINE

# 日

2014

秋

vol.66

# 和

時間があれば、  
体力作りのために  
走っています!

A-TURN NAVI  
運命の出会いが待っている!  
婚活ツアー in 秋田

秋田がんばるプロジェクト  
「KAMIKOANI プロジェクト 秋田 2014」

ディスカバー・アキタ  
「重要無形民俗文化財が日本一多い!」

Aターンインタビュー  
秋田協同印刷株式会社  
製本部 主任  
鈴木 聖也さん

「職種は違っても、手先の器用さ、  
丁寧さがきつとここで  
生かされると直感したんです」

Aターン者採用事業所のご紹介  
秋田協同印刷株式会社

# AKIITA BIYORI



# A-turn interview

## What's A-turn?

### Aターンとは？

「親の近くで暮らしたい」、「生まれ育った  
地元に戻りたい」というUターン希望の方  
も、「旅行して秋田が好きになった」、「秋  
田出身の妻に勧められて」というIターン  
希望の方も、みんな秋田に来てくださ  
いとの願いを込め、オールターン (All T  
urn) の“A”と、秋田 (Akita)  
の“A”をかけAターンと総称しています。

東京で接客業を経験した鈴木さんが、  
秋田へ戻り印刷業界へ飛び込んだ理由とは？  
異業種への転職を実現させた彼に、Aターン成功の秘訣を伺いました。

Aターンインタビュー

秋田協同印刷株式会社  
製本部 主任

鈴木聖也さん (31歳)

「  
未経験の業界ではありませんが  
手先の器用さや丁寧さを生かして  
製本オペレーターという仕事に  
チャレンジしています。」

# 秋田に戻り生活のリズムが整い、心身ともに健康的になりました。

正確性が求められる細かい作業は自分に向いていると思いました

秋田市八橋南に、広告物の営業企画・デザイン・印刷・製本を行う「秋田協同印刷株式会社」の本社および工場があります。入社5年目の鈴木聖也さんは、製本部で勤務する秋田市出身の31歳。秋田工業高校を卒業後、東京の専門学校で経営マネジメントを学び、東京で接客業に就きました。

——東京での仕事の内容と、秋田に戻ろうと思った理由を教えてください。

「宴会場や結婚式場、レストランなどを経営する会社でウェイターをしていました。お客さまにお酒を注いだり、料理を切り分けたり…手先が器用なほうなのでお客さまの目の前でサービスをするのは苦ではありませんでした。秋田に戻ろうと思ったのは、実家が兼業農家だから。いずれ自分が継ぐものだと思っていましたので、秋田を出る際に『10年以内に戻って来よう』と決めていたんです。東京で働きはじめて6年経ち、次のステップへ進もうとAターン登録をしました。そこで製本オペレーターという仕事に出会ったんです。」

——接客業から印刷業へ、異業種への転職に抵抗はありましたか？

「製本オペレーターは、本を整える仕事。前職でもデザートを作ったり生ハムを切ったり、業種は違えど『美しく丁寧に作る』という点に変わりはありませんので、自分にもできるのではないかと思ったんです。もちろん、職種が変わることに戸惑いや不安はありました。でもこれまでの自分をリ

セットして違う仕事に挑戦したいという気持ちの方が強く、思い切って印刷業界へ飛び込んでみました。」

——実際に仕事をしてみていかがですか？

「現在、チラシや冊子、伝票などを作る最終工程の『断裁』を担当しています。初めて製本機械の大きな音を聞き、鋭利な刃物を見たときは正直驚きました。でも慣れるにつれ、正確性が求められる作業は自分に向いているなど実感しています。特にやりがいを感じるのは、伝票の制作です。最初から最後まで一人だけで作業を行うので、一冊の製品が出来上がるとうれしさがこみ上げてきます。」

製本オペレーターは体が資本  
休日は体づくりにも励んでいます

——Aターン後の生活は変わりましたか？

「東京での仕事はシフト制で生活のリズムがとりづらく、休日寝て過ごすことがよくありました。現在は勤務時間と休日が一貫していますので、規則正しい生活ができています。休日は近所を走ることも多く、先日は会社で出場した駅伝のアンカーを務めました。秋田に戻ってから体重が20kg近く減り、健康的になりましたね。」

——最後に、Aターンを検討されている方へアドバイスをお願いします。

「転職活動の際、どうしても以前と同じ職種に限定してしまいがちですが、異業種にも目を向けてみてください。これまで自分がやってきたことを一度見つめ直してみると、たとえ業界が違って自分にもできることが見つかるはずですよ。」



緻密な作業が得意な鈴木さん。きっとプライベートでも、手先の器用さを生かした趣味を持っているのだろう…と思いきや、なんと“走ること”が好きなのだそう。「小学生から高校生までサッカーをしていたので、時間があると近所を走っています。東京で暮らしていた頃は仕事以外に何もやる気が起きませんでした。秋田に戻り、体を動かすようになってからは『何にでも挑戦したい』と思うようになりました。」

## Message

製本部 次長

黒沢栄介さん



未経験の方でも大丈夫。  
個性や持ち味を活かし、  
積極的にチャレンジを!

製本オペレーターという仕事は、手先が器用で職人気質の鈴木さんにはピッタリだと思います。また、彼は以前接客業を経験していたので、来客の際の挨拶やマナーもしっかりと身に付いています。これから自分の持ち味を十分に発揮して、仕事の質をさらに上げて欲しいですね。Aターンをお考えの方は、「これなら自分に向いているかも」と思ったら、経験がなくてもぜひチャレンジしてみてください。鈴木さんのように新しい自分を発見できるかもしれませんよ。



断裁は、数ミリでもズレてしまえばクレームが入る可能性も出てくるため「最も緊張する作業です」と鈴木さん。折りや梱包といったさまざまな作業がある中で、鈴木さんが断裁担当に選ばれた理由を上司の黒沢次長に伺うと「彼は高いレベルの正確性を持っています。ひとつのことに集中し、打ち込むことができる専門性の高いタイプだと思いますよ」と話してくださいました



NO.006

秋田協同印刷  
株式会社

Recommend Company

# Aターン者採用事業所のご紹介

「すべてはお客様のために」を「すべてのお客様のために」。私たち秋田協同印刷社員一同、誠実かつ柔軟に行動し、より良いサービスをご提供できるよう地道な一つ一つの業務を大事にし、お客様のためにできること全てにおいて日々努力しております。



秋田協同印刷株式会社は1941年に秋田の地に誕生しました。以来、変化するお客様のご要望に懸命に伝えて今日に至っております。10年前からは県外に進出し、今では売上の3割を首都圏のお客様からいただいております。

特に企画、デザイン、ホームページ制作、印刷、製本、配送までワンストップで社内対応することができ、印刷部は2交替制でお客様の短納期に備えております。

「熱さ心」と秋田県人特有の「誠実さ」を兼ね備えた社員と共に、お客様の繁栄のため今後も努力してまいります。

## 〈主な業務実績〉

- 市町村誌・自費出版
- 会報・機関紙
- カタログ・パンフレット
- 封筒・名刺
- リーフレット
- 包装紙・パッケージ
- チラシ・ポスター
- ホームページ
- カード・チケット

## 「アキタイブックス」

秋田県内の紙を電子書籍化し、「いつでも」「どこでも」「だれでも」見られるようにする“地域特化型電子書籍ポータルサイト”。秋田協同印刷では、地元秋田県への社会貢献活動として無料でこのサービスを行っています。

<http://www.akita-ebooks.jp/>



## DATA

### 秋田協同印刷株式会社

〒010-0976 秋田県秋田市八橋南2丁目10-34  
TEL.018-823-7477 (代表)  
FAX.018-824-2864  
info@akyodo.co.jp



## 社会・環境活動 (CSR) の取り組み

秋田協同印刷では、秋田県の一企業として地域貢献できるように全社員で一丸となり、活動しております。最近では、近隣の保育園や幼稚園に「じゅうちょう」をプレゼントしました。今後は植樹活動なども予定しております。

# 婚活ツアー in秋田

運命の出会いが待っている!

新しい婚活のカたちとして注目されている「婚活ツアー」。その魅力は何といても「一緒にいる時間が多く持てること」。人見知りでお悩みの方も、2日間一緒に行動する婚活ツアーでは、自然とお話も弾むようになることでしょう。秋田の自然を満喫しながら、未来のパートナーとじっくりゆっくりお話してみませんか。



## AKITA♥婚活ツアー

秋田の各自治体職員・金融機関・県内有力企業の男性100名が参加予定。  
将来をしっかり支えてくれる頼もしく、温かな人柄の秋田男子と過ごす楽しい2日間。  
充実したプログラムで秋田の自然・食もたっぷり満喫できる特別なツアーです。

♥ 開催日 平成26年11月29日(土)～30日(日) 泊2日

♥ 募集人数 男性：100名(20～50歳の秋田県在住の独身男性)  
女性：80名(20～40歳の秋田県外にお住まいの独身女性)

※定員になり次第募集を締め切らせていただきます。

♥ 参加費 男性／15,000円(税込)

旅行日程に明示した交通機関の運賃、料金及び食事代、29日婚活パーティー飲食費が含まれます。

女性／25,000円(税込)

女性(現地集合：田沢湖駅)／15,000円(税込)

※東京以外からご参加の女性の方は現地集合をお願いします。

旅行日程に明示した交通機関の運賃、料金及び食事代、29日婚活パーティー飲食費、29日宿泊ホテル代が含まれます。

♥ 応募方法 <http://www.a-iju.jp/akitakon> からお申し込みください。

※旅行日程は上記URLでご確認ください。

♥ お問い合わせ先 NPO法人 秋田移住定住総合支援センター

TEL：018-893-3981 FAX：018-893-3982 E-mail：yokoso@a-iju.jp

秋田県大館市

### 農業婚活シンデレラバスツアー

農業に携わる男性が、農業で鍛えた二の腕で、あなたを優しくエスコート!  
本場のきりたんぼづくり体験や農業体験などを通して、  
大館市の食や文化、美味しい野菜をつくる魅力などをお伝えします。



♥ 開催日 平成26年11月14日(金)～17日(月) 3泊4日(車中2泊) ※締切：10月11日(土) 当日消印有効

♥ 募集人数 10名(20～40歳の秋田県外にお住まいの独身女性) ※10名を超えた場合は抽選となります。

♥ 参加費 無料

(池袋～大館往復の高速夜行バス乗車券、農家民宿1泊分の宿泊代、体験費用、  
2日目大館到着後の朝食・昼食・夕食、3日目の朝食・昼食が含まれます。)

※日程等詳細は[www.furusatokaiki.net/event/234761](http://www.furusatokaiki.net/event/234761)よりご確認ください。

※3日目の夕食はフリータイムのため、別途夕食オプション(有料)の申込みが必要となります。

♥ 応募方法 はがき・メール・FAX・電話にてお申し込みください。

タイトル「農業婚活シンデレラバスツアー応募」、本文に氏名・年齢・性別・住所・電話番号(携帯がある場合は携帯番号)、メールアドレス、職業をご記入のうえ、大館市まるごと体験推進協議会までお送りください。 ※当選者の方にのみ連絡させていただきます。

♥ お問い合わせ先

大館市産業部観光課内 大館市まるごと体験推進協議会  
〒017-0031 大館市上代野字稲荷台1番地1

TEL：0186-43-7072 FAX：0186-48-6668 E-mail：kouryu@city.odate.lg.jp

# 秋田がんばるプロジェクト

NO.006



## 村の自然や風土、伝統文化をアートに!

上小阿仁村に古くから伝わる芸能、祭事、食、生活文化に現代芸術が加わり、新しいアートが誕生。2012年からスタートした「KAMIKOANIプロジェクト秋田」。ディレクターの芝山昌也さんに話を伺った。

まるで村そのものがアート作品になったかのよう。10月13日までの期間中は八木沢会場・沖田面会場・小沢田会場の3カ所で、作品展示の他にさまざまなイベントや講演会が開催される

### 現代社会の新しさよりも残された風土や文化を深めていきたい

秋田県内でも「村」と呼ばれる地域は、数えるほどしかない。その中でも特に地域色が強く、縄文時代からの営みが続く場所。それが、上小阿仁（かみこあに）村だ。美しい自然が広がるこの村で現在、「KAMIKOANIプロジェクト秋田2014」というアートイベントが開かれている。

ディレクターは、秋田公立美術大学の芝山昌也准教授。「きっかけは6年前。作品の素材となる小屋を探すため、国道285号を走っていたときでした。」五城目町から北上し、たどり着いた地が上小阿仁村だった。ここには電車も高速道路もない。でも、美しい山々や昔ながらの暮らしがある。さらに今ではほとんど見なくなった活版印刷による小さな新聞社、雪国に必要な道具を開発し続けている鉄工場が営業を続けていた。便利なものがないからこそ、独自の風土や文化が色濃く残る村。そこに芝山さんは着目したという。「これらに現代アーティストの想像力を融合させたら、残された文化に磨きがかかり、

新しい価値が生まれるのではないかと、さらにそれが伝統文化の継承につながるのではないかと…そう考えました。」

### 故郷の良さを見直すことで20年間途絶えていた伝統芸能が復活

こうしてスタートしたプロジェクトは、今年で3回目となる。各方面で活躍中のアーティスト27名が村の素材を使い、村の風景を見て、村から感じることをイメージしながら作品を創り上げた。

「美術館とは違い、鑑賞時にはびしょぬれになったり、泥んこになることもあります。だからこそ記憶に刻まれるはず。」

さらにプロジェクトは来訪者だけでなく村で暮らす人々にも影響を与えている。「上小阿仁村八木沢集落に伝わる『八木沢番楽』は、後継者不足で約20年間演じ手がいませんでしたが、数年前に地域おこし協力隊が復活させました。プロジェクトでも毎年演じてもらっています。最近では、このプロジェクトで番楽を知った子どもたちが、復活に向けて踊るようになったんです。このように伝統芸能の保存の手助けになり、村の皆さんには故郷をどんどん誇ってもら

えたら。それだけでもこのプロジェクトは意味があると思います。」

### 上小阿仁村だからできることを今後はもっと追究していきたい

東日本大震災以降、人々はより日本や地域に目を向けるようになった。特に、不便な場所や一般的に限界集落と呼ばれるような場所にこそ掘りおこす価値が残っていると、芝山さんは話す。

「これからも地域にこだわったアーティストを誘致し、人々の記憶に残るような意味のある作品を創り出していきたいです。」



ときには草木が茂る険しい山の中に足を踏み入れ、アート作品を鑑賞することも。上小阿仁村の空気を吸い、手つかずで残された豊かな自然を体感する。それが大人にも子どもにも、忘れられない思い出となるのだ

「ただ、ここに、在り続けたい」  
上小阿仁村が魅せる  
ありのままの姿を体感して欲しい。」



KAMIKOANI  
プロジェクト秋田  
2014 ポスター

### 芝山昌也さん

SHIBAYAMA MASAYA

しばやま まさや○兵庫県姫路市出身、秋田市在住。2007年より秋田公立美術工芸短期大学工芸美術学科准教授、2013年より秋田公立美術大学美術学部美術学科准教授を務める。



# DISCOVER AKITA

ディスカバー・アキタ

アキタになんて何にもない  
でしょー、なんていわせない！  
都会に負けない、アキタならではの  
カルチャーをご紹介します。

VOL.006

【今回の再発見】

## 重要無形民俗文化財が 日本一多い！

恐

ろしい形相の面と稲藁で作ったケデを身にまとう「男鹿のナマハゲ」、端縫い衣裳姿に目深に被った笠や、黒い亡者頭巾で顔を隠して優美な踊りを見せる「西馬音内の盆踊り」、現存する舞楽の中で最も古い形で伝承されており、約1300年もの歴史を持つ鹿角市の「大日堂舞楽」。秋田に伝わるお祭りや行事には、他とは異なる特徴を持っているものが多い。

## 豊かな文化が根付いている秋田には、 民俗学的に貴重な行事が多く残っています

実は、重要無形民俗文化財の数が全国で最も多いのが秋田県であり、その数17件（ちなみに2位の愛知県は12件）。無形民俗文化財とは衣食住、生業、信仰、年中行事などに関する風俗慣習、民俗芸能、民俗技術など人々の生活の移り変わりを伺い知ることができるものこと。古くから農業が生活の中心で、冬は厳しい寒さと雪に見舞われる秋田県。集落は団結することで厳しい自然環境を乗り越えて来た。集落の結束をより確固たるものにするため祭りや行事が発展したことは容易に想像できる。そのため他県に比べ、民俗学的見地から貴重とされる風習や行事が多く残っているのだろう。

10月より秋田では「国民文化祭」が開催される。日本古来の文化が色濃く残る秋田で、文化を旅する絶好の機会だ。ぜひ、秋田にきてたんせ！



毎年1月2日に、鹿角市の大日堂貴（おひるめむち）神社で行う祭典で奉納される「大日堂舞楽」。民俗学的に価値が高いことから、平成21年、ユネスコの無形文化遺産に登録された

## 大館市移住体験ツアーに参加しませんか？

2泊3日の滞在で郷土料理きりたんぼ鍋作りや農業体験など  
住民との交流を通じ大館の魅力を感じてください。

- 【開催日】 ①平成26年11月22日（土）～24日（月・祝）2泊3日  
②平成27年1月10日（土）～12日（月・祝）2泊3日
- 【対象】 大館市への移住を検討している県外の方、①②合わせて3世帯（お一人様での応募も可）
- 【参加費用】 1名あたり2万5千円（宿泊費・食事・体験料等を含みます）  
※総額（上記の参加費用と往復交通費）のうち1世帯あたり最大5万円を助成します！
- 【宿泊】 大館市内の農家民宿
- 【お問い合わせ先】 NPO法人 秋田移住定住総合支援センター  
TEL：018-893-3981 E-mail：yokoso@a-iju.jp  
申込書は「秋田移住定住総合支援センター」公式Webサイト <http://www.a-iju.jp/> からダウンロードできます。



## ゆったり大館体験～短期滞在体験コテージ～

移住を検討中の方に、大館市を体感・体験していただくため、  
地元宿泊施設「比内ベニヤマコテージ」を  
通常1棟1泊11,500円のところ、500円で利用していただくキャンペーンを企画しました。  
就職活動や住宅探しの拠点としてもご利用いただけます。

- 【開催期間】 平成26年9月1日（土）～11月30日（日）
- 【コテージ利用期間】 2泊～2週間まで
- 【利用料金】 1棟1泊500円
- 【申込方法】 ご利用希望日の3週間前までに、大館市観光課（TEL0186-43-7072）までお電話にてお問い合わせください。  
※申込多数の場合は、利用日時・期間を調整、または抽選とさせていただきます。



# Aターン就職交流会を開催します



県外在住でAターンを希望されている方と、県外からAターンをして  
秋田で活躍する方との交流会を開催します。

都会と秋田の両方で働いた実体験を聞き、  
Aターンの準備に役立てませんか？

Aターンの経験者と直接お話ができるフリートークの時間もあります。  
カジュアルな服装で、お気軽にご参加ください。



★日 時 平成26年11月8日(土) 13:30~15:30

★場 所 ふるさと暮らし情報センター  
(東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館6階)

JR山手線・京浜東北線：有楽町駅(京橋口・中央口(銀座側))徒歩1分  
有楽町線：有楽町駅[D8]徒歩1分  
有楽町線：銀座一丁目駅〔2〕徒歩1分



★内 容 第I部 Aターン経験者の講演  
第II部 フリートーク

お問い合わせ先 / 秋田県産業労働部雇用労働政策課 TEL / 018-860-2336

## 土曜日の相談窓口がパワーアップ!

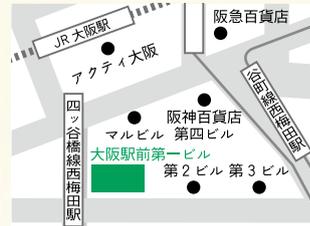
土曜日相談窓口(東京都有楽町)では、6月より「あきた移住情報相談員」を配置し、  
就職・生活の両面から皆様のご相談にお答えしています。県内企業からの求人情報の  
ほか、秋田への移住に関するご希望の条件・地域に関する情報の提供や、市町村が行う  
「空き家バンク」などの支援制度も紹介しています。お気軽にご相談ください。



## 【Aターンプラザ秋田のご案内】

### ●Aターンプラザ秋田

相談日 月曜日～金曜日(年末年始は除く)  
相談時間 9:00～17:45  
場所 〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-6-3  
都道府県会館7F(秋田県東京事務所内)  
アクセス 東京メトロ  
半蔵門線/南北線/有楽町線  
(永田町)下車 出口5  
★地下道にて都道府県会館B1に、直接入れます。  
連絡先 0120-122-255 FAX: 03-5212-9116  
email: a-plaza@coral.brובה. cc



### ●Aターンプラザ秋田(土曜日窓口)

相談日 土曜日(年末年始は除く)  
相談時間 12:00～18:00  
場所 〒100-0006  
東京都千代田区有楽町2-10-1  
東京交通会館6F  
(ふるさと回帰支援センター・東京内)  
アクセス JR山手線・京浜東北線 有楽町駅  
(京橋口・中央口(銀座側))下車  
徒歩1分  
連絡先 TEL: 03-6273-4401(呼出)



### ●北東北三県 名古屋合同事務所

〒460-0008  
名古屋市中区栄四丁目1-1中日ビル4F  
TEL: 052-252-2412

### ●北東北三県 大阪合同事務所

〒530-0001  
大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9F  
TEL: 06-6341-7897

### Aターン登録についてのお願い

住所等の登録内容変更のほか、Aターンしたため登録を取り消したい場合には、電  
話・メール(info@furusato-teiju.jp)でご連絡ください。特に住所が変わった場  
合には、情報がお手元に届かなくなる場合もありますので速やかにご連絡ください。  
郵便物が届かない方には、電話でご連絡させていただく場合がございます。